

2 みょうけんやま

平成31年
2月5日発行

第32回笠岡市人権文化祭

校長 服部 温 人

第32回笠岡市人権文化祭を、2月15日（金）16日（土）に吉田文化会館と吉田小学校体育館を会場に開催します。15日の14時から村崎修二さん・村崎耕平さんの感動の猿回し「いのちみつめてうたをこぼせ」が体育館であります。この講演は、今年度PTA人権教育講演会とも兼ねていますので、保護者の皆さんぜひ拝聴してください。また、16日（土）には、14時から柳淳也さんの多様な性についての講演「子どもに伝えたいLGBT基礎講座」もあります。

展示の部門では、吉田小学校の作品、吉田公民館の講座生、どんぐりクラブの作品、市内小・中学校の人権教育に関する作品等多くの作品も展示されています。一つ一つの作品には、それぞれの制作者の人権に対する思いや願いが込められています来場をお待ちしています。

【地域の力で環境整備】

地域の方々が学校の環境整備をしてくださいました。運動場の南側のバベドングリやサザンカの木、中庭のドングリや松の木、上運動場のツゲやツツジの木などたくさん木々の伐採や剪定など子どもたちの学校生活を考える環境整備を土曜日・日曜日を中心に数週間かけて行ってくださいました。職員室から子どもたちが遊んでいる様子を眺めることができます。



市の環境課にお願いしても人手不足等でなかなかできませんでした。とてもうれしくありがたく思っています。

【税の学習】

6年生が1月17日に税務署から講師を招いて税金の種類や使われ方について学習しました。私たちの生活の中に税金で作られた物がたくさんあります。また、税の種類がたくさんあることに驚いていました。消費税の具体的な使われ方や小学校6年間の1人平均の消費税の金額がおよそいくらになるかについても学びました。実際に1億円のお札の見本を持ち、重さにびっくりしていました。



【エンパワメントMOMO（モモ）の読み聞かせ】

朝読書の時間を利用して、1年生と2年生に読み聞かせにきてくださいました。吉田小では、毎月「お話がらがらどん」が読み聞かせをしてくださっていますが、エンパワメントMOMOが初めて絵本の読み聞かせをしてくださいました。子どもたちはとても喜んで聞いていました。



【家庭科学習支援ボランティア】

5年生が家庭科の学習でミシンの使い方を地域の方々に支援してもらいました。下糸の出し方や縫い方など各班に一人ずつ入りていねいに教えてくださいました。児童は、一人ずつ交代で学習することができて喜んでいました。



【小中交流会】

1月29日に新山小学校の6年生と一緒に新吉中学校を会場に交流会を行いました。中学生の司会進行で説明を聞き、中学2年生の生徒と一緒にグループごとに課題に沿ったトークを行いました。中学生と一緒に話し合いをしたことが楽しかったようです。中1ギャップ等を緩和するための小中一貫教育の取り組みの一つです。4月からは新山小学校の友達と一緒にほとんどの児童が新吉中学校へ入学します。一步一步卒業に向けて歩んでいます。

【学校評議委員会】

第3回学校評議委員会を1日に行いました。PTAの代表と学校評議委員の方々や吉田小学校の1年間の取り組みについて保護者、児童、教職員のアンケート調査をもとにした分析結果について意見や感想をいただきました。この会の意見を大切にきて来年度に向けての重点や方針を決めていきます。結果については後日お知らせしたいと思います。

【インフルエンザに気をつけて】

1月末の時点で、吉田小学校でインフルエンザを発症をした児童は合計11人です。

学校では、毎日手洗い・うがいとマスクの着用を指導しています。ご家庭でも手洗いやうがいを呼びかけると共に栄養と睡眠も十分にとれるようお願いいたします。

人混みの場では「咳エチケット」を心がけるようにしましょう。

